

フォークリフト作業計画

(労働安全衛生規則第151条の3に基づく)

社内審査 確認印	事業主	安全管理者 等	作業指揮者	フォークリフト 運転者

1.作成年月日	平成 年 月 日	2.計画作成者		3.作業名	
4.作業の具体的内容 (荷の運搬工程等を記入する)					
5.実施期間	平成 年 月 日()曜	~平成 年 月 日()曜	無期限	6.作業人数	名
7.作業時間	0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24				
8.荷	品名	荷姿	形状	個数	1個の重量
9.荷の状況	ア.はい積 イ.バラ積 ウ.その他()			移動させる距離 ()m	
10.作業指揮者 (安衛規則第151条の4)	氏名	職制上の地位	当該作業の経験年数	フォークリフトの知識	
			年	有 ・ 無	
11.フォークリフト 運転者	氏名	技能講習修了番号	資格取得年月日	当該作業の経験年数	
			平成 年 月 日		
			平成 年 月 日		
12.フォークリフトの 種類・能力・ 点検状況	車両番号	能力 (最大荷重)	作業開始前 点検状況	月例検査実施状況 (安衛規則第151条の22)	特定自主検査実施日 (安衛規則第151条の21)
			良 ・ 否	平成 年 月 日	平成 年 月 日
			良 ・ 否	平成 年 月 日	平成 年 月 日
13.パレット等の能 力・点検状況	荷の重量に応じた十分な強度		割れ・ひび・変形の有無		釘等突起物の有無
	良 ・ 否		良 ・ 否		良 ・ 否
14.作業場所状況 (作業図に必要に 応じて記入する)	作業場所の広さ	ア.十分に広い イ.広い ウ.やや狭い エ.非常に狭い			
	路面状況	ア.舗装 イ.砂利敷 ウ.土間		場所区分	ア.屋内のみ イ.屋外のみ ウ.屋内外
	坂道等傾斜	有 ・ 無		作業床面段差等	有 ・ 無
	走行路幅員狭小箇所	有 ・ 無		高さ制限箇所	有 ・ 無
	路肩危険箇所	有 ・ 無		一旦停止の必要箇所	有 ・ 無
	障害物	有 ・ 無		明るさ	ア.明るい イ.少し暗い ウ.暗い
15.制限速度 (安衛規則第151条の5)	当該作業に係る場所の地形・地盤の状態等に 応じた適正な制限速度			当該作業場所における制限速度掲示の有無	
	() km / 時			有 ・ 無	
16.誘導者	配置の有無	氏名	合図の定め	退避場所	
	有 ・ 無		有 ・ 無	有 ・ 無	

17.フォークリフト作業図

フォークリフトの運行経路を図示すること
 周辺労働者の立入禁止箇所及びフォークリフトの走行禁止箇所を具体的に記載すること
 各種標識・一旦停止・作業指揮者及び誘導者の配置場所を記入すること

--

18.作業開始前・作業中の留意事項と確認(この欄はフォークリフト運転者が記入)

留 意 事 項	確 認 欄		
保護帽・安全靴等保護具を正しく着用する			
シートベルトを着用する			
フォークリフト運転技能講習修了証を携帯する			
作業開始前点検を確実にを行う			
作業場で定められた制限速度以内で走行する			
他の作業者に接触するおそれのあるときは、立入禁止にするか、誘導者を配置する			
走行時は、進行方向及び側方の安全を常に確認する			
フォークまたは荷の下に作業者を立ち入らせない			
許容荷重を超えた荷を積載しない			
急発進・急停車・急旋回をしない			
運転席を離れるときは、作業や通行の障害とならないよう駐車する。鍵を必ず抜くこと。			
駐車ブレーキを確実にかけ、輪止めをする			
運転中は乗車席以外に人を乗せてはならない			
フォークの上に人を載せて昇降機として使用してはならない			
フォークの先端をてこ代わりに使用したり、他の車両を押ししたりしてはならない			

19.関係労働者への周知

サイン欄	
------	--